店舗、公共施設を事例とした図面・文書管理の取り組み

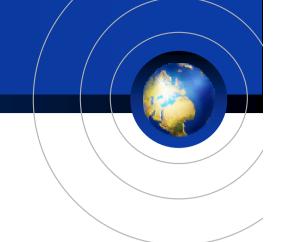


JFMA FORUM 2010 セミナー発表(公募-6 【2月10日(水) 11:05~11:55 福寿】

木村 圭介

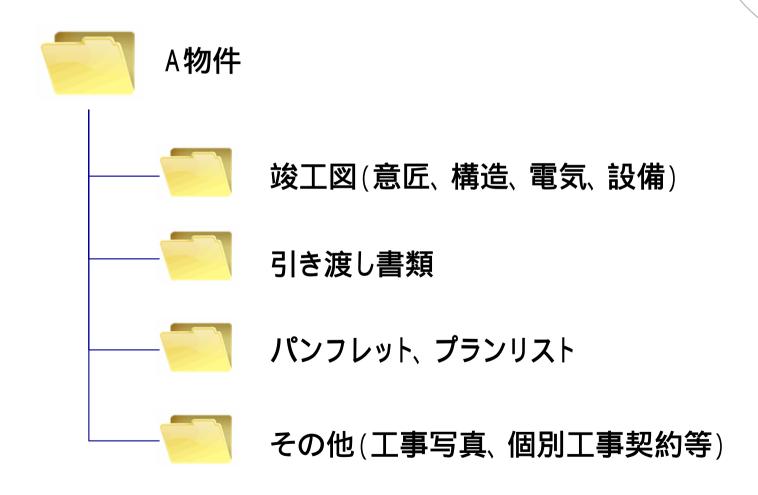
mkxFMシステム

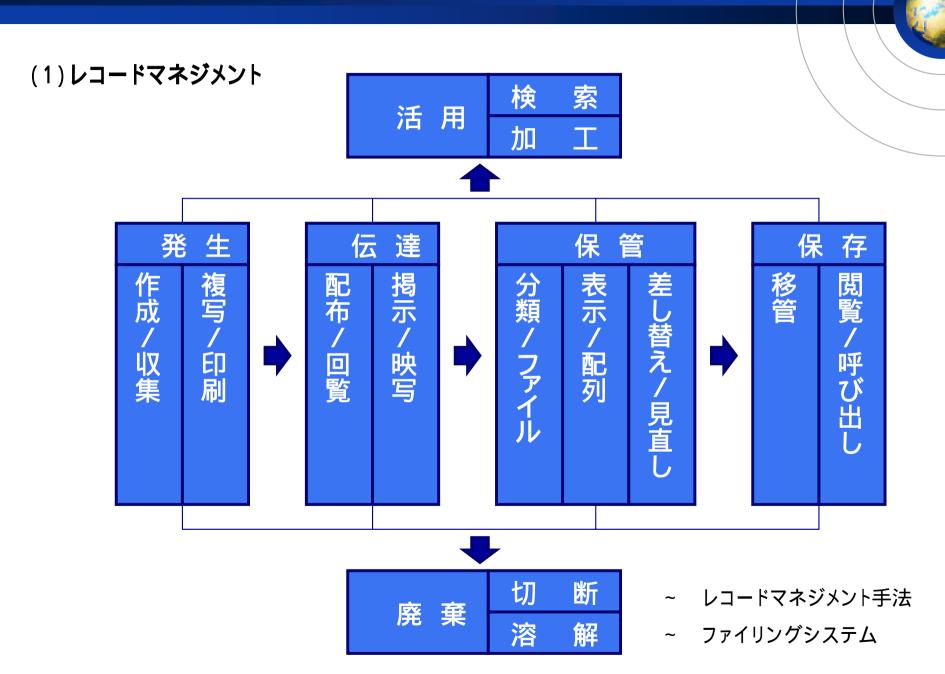
アジェンダ

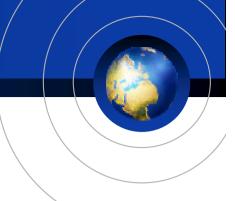


- 1.施設管理に必要な図面・文書とは
- 2. 図面・文書管理の位置づけ
- 3. 図面管理のあるべき姿
- 4.取り組み事例(店舗管理)
- 5.取り組み事例(公共施設管理)
- 6.取り組み事例(不動産管理)
- 7.まとめ
- 8.今後の展望

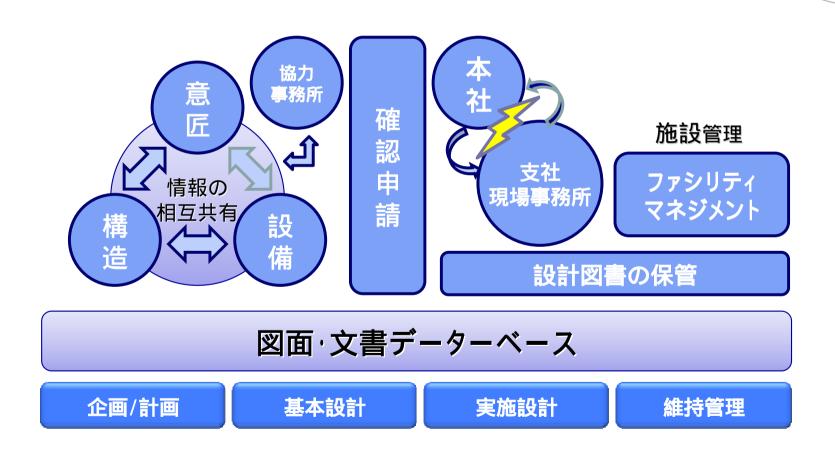
1.施設管理に必要な図面・文書とは







(2)設計から維持管理を通した図面・文書の位置づけ



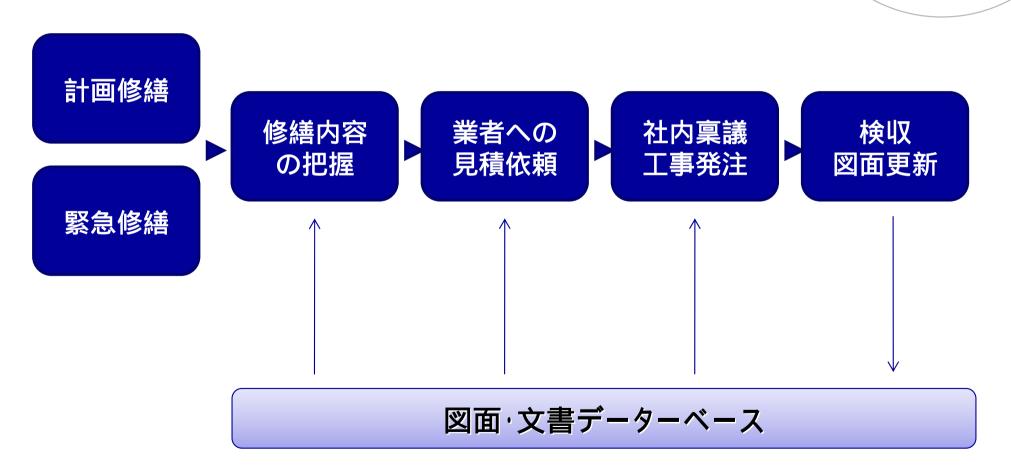


(3)維持保全計画に記載すべき内容

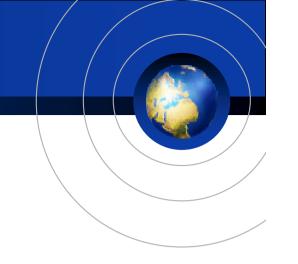
項目

- 1.目的
- 2. 対象建築物
- 3.図書の整備・保管
- 4.維持保全計画の実施体制
- 5.維持保全の責任範囲
- 6.建物使用(利用)規則
- 7. 日常点検、定期点検
- 8. 大規模修繕計画
- 9.計画の変更

(4)修繕における図面・文書管理の位置づけ



(5)建築士法の改正(平成19年6月20日)



図書保存の義務付けなど

- 特定行政庁に対して、図書の保存を義務付け
- 指定確認検査機関および建築士事務所の図書保存期間の延長5年 15年



3. 図面管理のあるべき姿

(1)よ〈ある問題点

「あの図面はどこだっけ?」

· · 迷子

どこまで正確に更新されているか・・・・

· 不信感

紙図面が次第にボロボロに

・・・ 劣化

図面保管室(倉庫)への往復にへとへと

図面以外の文書もある

CAD図面が使いづらい。

スキャンニング図面も扱いにくい

3. 図面管理のあるべき姿

(2)「図面管理ができている」ための3条件







(3)最終目標

施設の安全性向上

維持管理費の削減

施設の価値の維持・向上

取り組み企業 : 株式会社マルハン 様 MARUHAN





(1)会社概要

1957年に京都府峰山町で創業。 「業界でES、CS日本一になる」 「あらゆるサービス業の中でトップクラスのサービスを提供する」 「世界レベルのエンターテイメント企業になる」 という明確なビジョンを掲げ、全スタッフが継続的な努力を積み重ね日々 躍進を成長を遂げている会社。

全国約250店舗を展開し、パチンコ業界を常にリードしています。

取り組み企業 : 株式会社マルハン 様 🔼 MARUHAN

(2)施設管理について

本社建設部:新規店舗の設計、既存店舗の維持管理を実施 (スタッフ数:十数名)

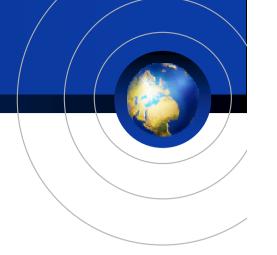
現状店舗数:約250店舗

新規店舗数:年間15 ~ 20店舗

リニューアル:年間10~20店舗

(小規模修繕は年間数十件程度)

1物件あたりの図面枚数:120~130枚 (工事写真含む)



取り組み企業 : 株式会社マルハン 様 MARUHAN





電子ファイリングによる図面、写真のデータ化、共有化を実施

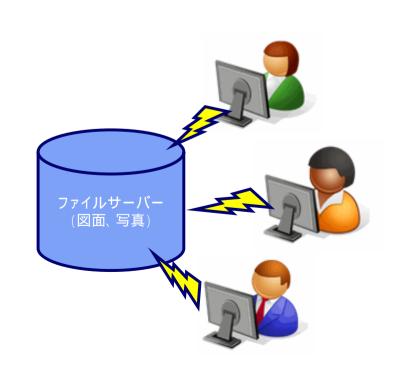
初期データ構築に要した期間は約6ヶ月

図面データは

- ・過去の物件はスキャニングデータとして登録 (A1~A3図面)
- ・最近の物件はCADデータとして登録 (JW - CAD中心)

クライアントの利用PC台数は12台

サーバーは1台(サーバー室にて管理)



取り組み企業 : 株式会社マルハン 様 MARUHAN





これまでの図面倉庫への捜しに行く労力を大きく軽減

紙図面をコピー、切り取り加工し、FAXにて業者等に送信 していたところを、データで切り取り加工、メールにて送信

【店舗のリニューアル・修繕工事の見積、資料作成の効率化】

(その他)

- ・担当者異動・交代等による引継ぎ作業の短縮化
- ・図面の共有により担当者個人の情報からみんなの情報へ



5.取り組み事例(公共施設管理)

取り組み組織 : A市役所 施設保全課 様

(1)組織概要

A市役所 施設保全課では、 市内の幼稚園、小中学校、区民センター等の維持保全業務を積極的に 進めています。

(2)施設管理について

施設保全事業部:管理施設の維持保全、改修工事管理等を実施 (職員数:16名)

現状施設数:幼稚園、小学校、中学校、区民センター等550施設

改修工事数:年間120件程度

5.取り組み事例(公共施設管理)

取り組み組織 : A市役所 施設保全課 様

(3)図面管理の取り組みについて

電子ファイリングによる図面のデータ化、共有化を実施

初期データ構築に要した期間は約1年

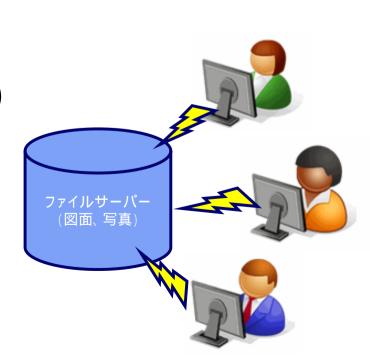
図面データは

- ·スキャニングデータ(13万枚:60GB)
- ·CADデータ(6万枚:DXF+CADソフトごと形式)

図面以外のデータとして Word, Excel, PDF形式のドキュメントファイル

クライアントの利用PC台数は5台

サーバーは1台(サーバー室にて管理)



5.取り組み事例(公共施設管理)

取り組み組織 : A市役所 施設保全課 様

(4)導入効果、ポイントとなったこと

業者から納品してもらうCADデータがDWG、JWW、MPZなど 複数存在するが、CADビューアによりどれでも表示・利用 できるようになり、修繕で生かすことができる。

図面だけでなくWord、Excelなども簡単に管理できる。

大量の図面を一括印刷できる。

スキャニング図面を加工し、見積資料作成の効率化。

【施設の改修工事の効率化】





6.取り組み事例(不動産管理)

取り組み企業 : B都市開発 様

(1)企業概要

B都市開発様は大手エネルギー系企業の子会社として、 親会社の保有する不動産(事務所ビル、福利厚生施設)の管理を 行っています。

(2)施設管理について

施設管理部:改修工事案件の稟議内容の確認

現状施設数:事務所ビル120棟 福利厚生施設30棟

改修工事数:年間100件程度

施設の図面:全体の4割がスキャニング図面、6割がCAD図面

6. 取り組み事例(不動産管理)

取り組み企業 : B都市開発 様

(3)図面管理の取り組みについて

電子ファイリング(Web版)による図面のデータ化、共有化を実施

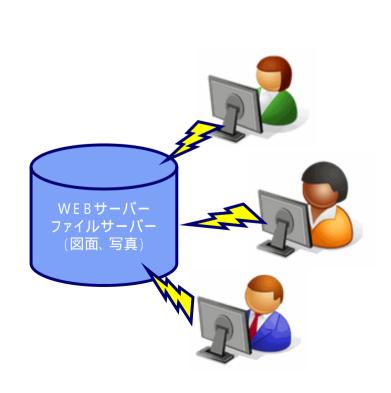
初期データ構築に要した期間は約1年

図面データは

- ・スキャニングデータ
- ·CADデータ(AutoCADに統一)

図面以外のデータとして 写真、ドキュメントファイルも保管

サーバーは1台(サーバー室にて管理)



6.取り組み事例(不動産管理)

取り組み企業 : B都市開発 様

(4)導入効果、ポイントとなったこと

クライアントPCにCADソフトをインストールする必要がなく CADを閲覧、加工ができる

現状図面データだけでなく過去の履歴も保管できる

初めての人でもわかりやすく検索できる

旧システムに比べ、システム運用コストが軽減できる

【不動産管理の内部管理コスト低減】



(1)事例取材を経ての所感

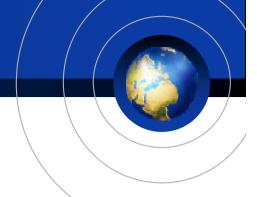
施設の維持保全業務において図面の検索、加工は大きなウェートを占めるので、この部分の効率化は業務改善に大き〈貢献!



図面・文書管理の効率化には、電子ファイリングシステムが有効!(図面の紙管理からデータ管理への移行)



電子ファイリングシステムと一口にいっても、必要とする機能は各社いるいる。何がしたいかを十分に把握しながらシステムを選定。



(2)電子ファイリングシステムに求められる機能

探したい物件の図面、文書が簡単に素早く探し出せること

- ・ツリー表示 、 サムネイル表示
- ・キーワード検索

データ化された図面を簡単に素早く表示できること

- ·CADデータの複数形式(DWG、JWW、MPZ等)への対応
- ·スキャニングデータ(TIFF、マルチTIFF)への対応

図面を加工し、改修工事の見積資料等を簡単に作成できること

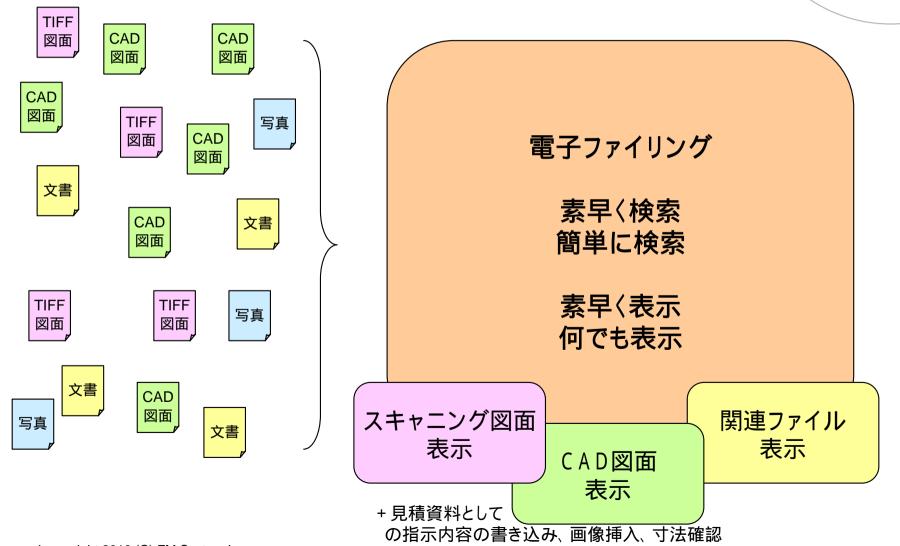
- ・引き出し線、囲み、文字入力
- ・関連画像の挿入

図面以外のデータも簡単に素早く表示できること

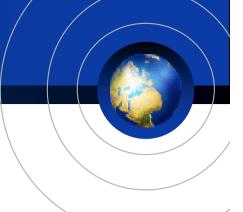
- ·Word, Excel、PDFデータへの対応
- ・写真データへの対応



(2)電子ファイリングシステムに求められる機能(イメージ)



All rights reserved copyright 2010 (C) FM System Inc.



(3)電子ファイリングシステムにあると便利な機能

ファイル名以外に検索できる項目を登録できること・施設区分名 、 工事日 、 エリア名など

複数の図面ファイルを一括に印刷できること

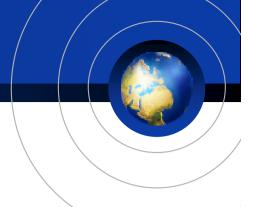
- ·一括印刷
- ·CADデータの一括変換

データの登録、更新が簡単であること

- ·一括登録
- ·属性情報のExcelインポート

クライアントPCへのソフトのインストール·管理が簡単であること

- ・Webアプリケーション対応
- ・セキュリティ対応(パスワード、読み取り専用設定)



(3)電子ファイリングシステムにあると便利な機能(つづき)

ファイルとデータベースの管理が簡単であること

- ・実ファイル保管
- ・独立型データベース(相対パス、絶対パス)

写真などの複数のファイルをひとつにまとめて登録できること

- ·マルチTIFF
- ・擬似マルチ

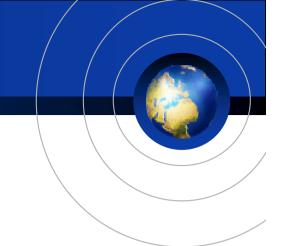
他ソフトから検索条件付で起動できること

- ·引数起動
- ・コマンドライン

複合機などでスキャニングした図面を簡単に登録できること

- ・ファイル自動登録
- ・フォルダ監視

8.今後の展望



データについて

2次元データ 3次元データ図面 CADデータ BIMデータ

他システム連携について

工事管理システムの連携強化 (工事データと図面) CAFMとの連携強化 (台帳データと図面) GPSとの連携強化 (位置情報と図面)

Ⅱ環境について

電子ファイリングソフトのASP利用 クラウドコンピューティングによるデータ管理



ご清聴ありがとうございました



お問合せ先 (株)FMシステム システム開発部 木村 圭介 (<u>kimura@fmsystem.co.jp</u>)

TEL:03-5228-2491 FAX:03-5228-2492